



滋賀県看護協会会員数
(平成25年12月9日現在)

(1) 2014.1

保健師/336人 助産師/237人 看護師/6,847人 准看護師/251人 合計 7,671人

一番星見つけた!



日本禁煙学会認定
指導看護師による喫煙と
糖尿病の関わりについて
講義を行っています



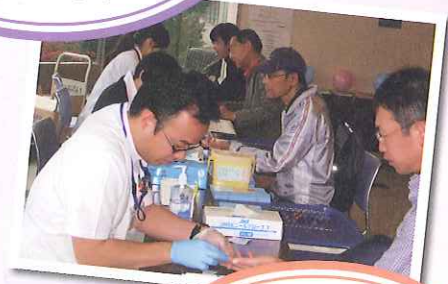
認定看護師による
インスリン注射部位の
ローテーションの必要性
について説明と指導を
しています



体験コーナー
では、体に優しい
運動を実践中!



タールが及ぼす
身体への影響について
(日本禁煙学会認定
指導看護師が説明を
しています)



血管年齢測定・
血糖測定中!

「糖尿病110番」
～糖尿病を知らそう～
11月10日(日)
13:00～18:00(12:30開場)
大津市民病院2階外来ホール
参加費 無料

もくじ

- 一番星見つけた!1
- 滋賀県看護学会2
- 地区支部だより3
- ワーク・ライフ・バランスへ推進4

- 医療安全通信vol.14.....5
- 研修報告「災害看護(実務編)」・
滋賀県ナースセンターからのお知らせ.....6
- 看護協会長日誌・「SHIGA!はたさぼ通信」.....7
- 事務局だより・協会役員立候補の受付・編集後記8

平成25年度(第19回)滋賀県看護学会が開催されました

「チーム医療を再考する」をテーマに

学会委員会 伊富貴 初美

今年度も「滋賀県看護学会」が12月13日に開催されました。メインテーマは、昨年度と同様『チーム医療を再考する』とし、口演14演題、示説6演題の計20演題の発表が行われました。会場は、今年で2回目となる滋賀県看護協会で行いました。参加者数は、235名であり、会場を埋め尽くす程、多くの方々にご参加を賜り大盛況となりました。

特別講演は、健和会臨床看護研究所及び日本赤十字看護大学の川嶋みどり先生を迎え、『今、看護の原点を見つめる』をテーマに講演いただきました。講演のキーワードは、安全性と安楽性（尊厳）でした。現在の臨床現場では、安全性を重視するために患者自身を見失っているのではないかと指摘され、「手のわざ」を究め高めることの重要性を見直す機会となりました。また、リラクゼーションメニューでは、『手軽にできるツボ刺激ー美と健康のためにー』をテーマに関西医療大学の坂口俊二准教授と谷万喜子准教授を迎え、疲れた身体を癒すツボを学ぶことができました。

来年度は、「未来（あす）を支える看護の力」をテーマに開催を予定しています。日頃の看護実践を共有し、滋賀県の看護の輪を広げていきたいと考えています。ご参加お待ちしております。



▲開会式



▲特別講演
『今、看護の原点を見つめる』
川嶋みどり先生



▲学会委員会からの報告とご案内



▲リラクゼーションメニュー
『手軽にできるツボ刺激
ー美と健康のためにー』



▲示説会場の発表風景



▲研究発表 講演風景

第2地区支部だより

まちの保健室



今年度から公益社団法人となり、役員数が少ない中、各施設の協力を得て、「まちの保健室」を開催しました。

H25年11月2日(土)草津市立玉川小学校で開催された「玉川 萩まつり」に参加し、内容は、血圧測定・血管年齢・体脂肪測定・子ども白衣体験・車椅子体験・100歳体操・パネルの展示(みんなで考え・支える在宅の看取り)などでした。今回は、例年にはない測定機材(体脂肪計&活力年齢計・肥満度測定付き血管年齢測定システム)を持ちこみ行ったことで、多くの参加者の関心を寄せる事ができ、「まちの保健室」へは225名の方が立ち寄って下さ

いました。参加者の多くは、60歳以上の方が4割弱を占めており、健康への関心が高いと感じました。

祭りの途中で倒れられた方がおられ、地域住民の方が迷わず私たちを呼びに来られ、地域住民の方は、私たちをイベントに参加している参加者ではなく、看護師として常に認識されていると感じました。

また、地域の祭りに参加させてもらう事で、地域住民の方との交流を深め、看護の役割を知っていただく良い機会となりました。



第5地区支部だより

「研究発表会」「まちの保健室」を開催して

11月17日(日) 聖泉大学の学生が主催する地域イベント「学びのフリーマーケット」において、午前は「研究発表会」、午後に「まちの保健室」を開催しました。「研究発表会」は56名の参加があり、各病院・保健所・大学・訪問看護ステーションから7題の発表で、「背面解放座位時足踏み運動が意識障害患者に与える効果」「小学生に対する防煙事業を参観した保護者のタバコに対する認識の変化」など、他施設の活動を知る貴重な良い機会となり、質疑応答では活発な意見交換が行なわれ、会員同士の交流の場となりました。

午後から市民の皆様を対象に「まちの保健室」を開催し、各種測定やストレスチェック・白衣体験・赤ちゃん抱っこ体験・妊婦体験・保健師による健康相談を行いました。妊婦体験は若い男性に好評で、白衣体験では親子で写真撮影など和やかな雰囲気でした。ストレスチェック値の測定は幅広い年齢の方に測定を体験していただき、市民の皆様に見守る看護の心を伝える良い機会となりました。



WLB推進ワークショップに参加しませんか？

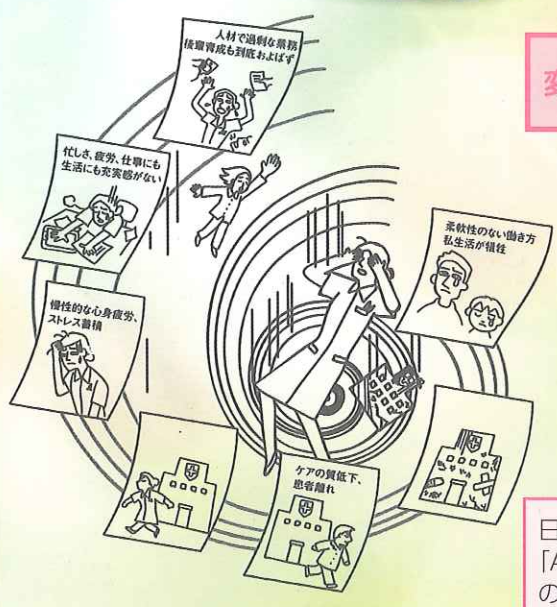
労働環境改善委員会は働き続けられる職場環境作りの推進、ワーク・ライフ・バランスの推進、夜勤交代制勤務ガイドラインの普及に関する取り組みをしています。
 今回はWLB推進ワークショップについての理解を深めていただくためのお知らせです。

滋賀県看護協会では

医療施設にWLBを浸透させていく為に「看護職のWLB推進ワークショップ事業」を実施しています。まずはWLBの趣旨を正しく理解することからWLBの取り組みは始まります。



不幸の連鎖



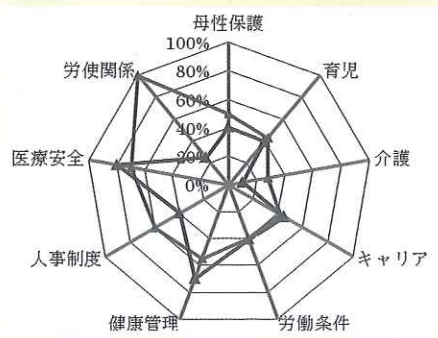
幸福の連鎖



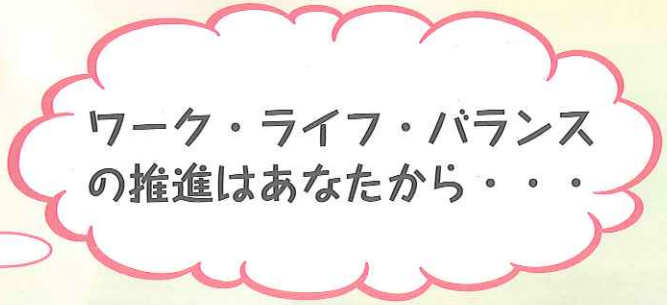
日本看護協会発行
 「Are You Happy ?」
 の冊子をご覧ください

あなたの施設の現状分析をするためには、どのようなデータが必要でしょうか。

看護職のワーク・ライフ・バランス指標 (WLB For Nurse Index) 調査という現状把握に便利な調査票があります。この調査は、看護管理者が回答する「施設調査」と看護職が回答する「職員調査」から構成されており、WLB支援制度とその基盤となる制度の導入状況、個人による制度の認知・利用状況、WLBの達成状況などがわかるようになっていきます (インデックス調査)



【職員調査結果レーダーチャート例】
 — ベンチマーク (水準点)
 — ○○施設の結果



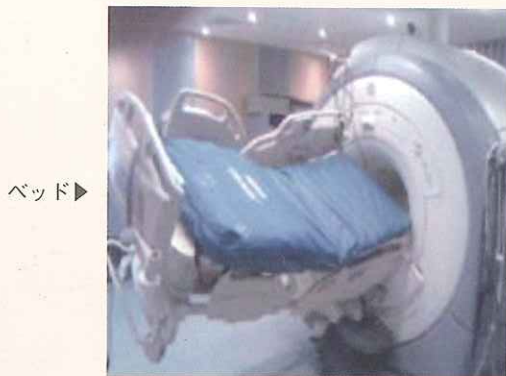
26年度看護職ワーク・ライフ・バランス (WLB) 推進ワークショップ参加施設を募集します

医療安全通信

医療安全推進委員会 vol.14

MRI検査時の注意について

MRI検査室内は検査中でなくても常に吸着事故につながる強い磁場環境となっています。磁性金属（医療器具、医療機器、職員のユニフォームのポケット内に入れてある物、患者の装着物等）がMRI検査室内に持ち込まれると、装置に向かって飛翔し患者や医療者を直撃したり、磁性体金属と装置に圧迫されるという重大な事故が発生する恐れがあります。



■県内の磁性体金属の吸着事例について

事例 検査前に金属性の物品持ち込みの確認は行ったが、患者は下肢筋力アップのために足首に重りを付けていた。職員は金属探知機の検査を行ったため目視確認せず、患者は装着している事に気づかず検査を行った。

- 対策**
- ①注意すべき物品を知る。
 - ②金属探知機が確認できる範囲を知る。
 - ③確認できない箇所は目視確認を行う。
 - ④検査前のチェックリストに沿った確認を確実に行う。



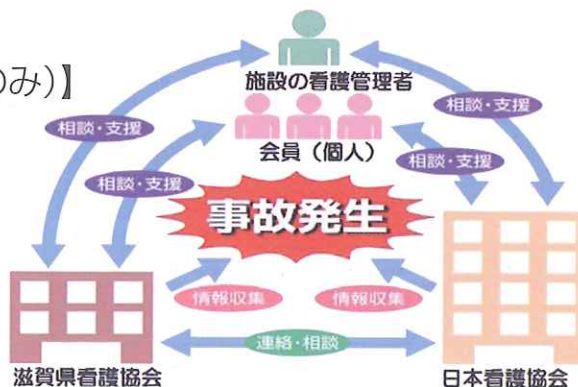
<注意すべき物品>

取り外しのできる金属類・化粧品等

カラーコンタクトレンズ・アイシャドー・つけまつげ・マスカラ・眼鏡・かつら・ウィッグ・増毛スプレー・ヘアエクステンション・UNケア用品・金属イオン類を含んだ化粧品・ファンデーション・ヘアピン・バレッタ（髪留め）・アクセサリ・指輪/ピアス（ボディピアス）・ネイルアート・ジェルネイル・アクリルネイル・つけ爪・マニキュア・ホックやファスナー等金属の付いた衣類や下着・金属糸の入った衣類・ブラジャー・エレキバン・カイロ各種・各種貼付剤・ニトロダーム・テーピング・松葉杖（全木製以外）・杖・筋力トレーニング等のウエイト（砂のう）・携帯電話・スマートフォン・タブレット・マスク（金属の入っているもの）・磁気カード・ポケットナイフ・時計・金属小物・ライター・財布・紙幣グリッブ・小銭・コイン・メダル・安全ピン・ゼムクリップ・鍵・その他素材が不明なもの

医療安全相談窓口

- 相談体制 【9：30～16：00（平日のみ）】
- 場 所：滋賀県看護研修センター内
TEL 077-564-6468
FAX 077-562-8998
- 担 当：看護協会長・常務理事・医療安全推進委員(適宜)
- 方 法：電話相談・来訪相談・FAX相談



研修報告

〈災害支援ナース育成研修〉 災害看護(実務編)

平成25年11月18日、19日に〈災害支援ナース育成研修〉災害看護(実務編)を開催しました。1日目はNPO法人災害看護支援機構理事長の山崎達枝先生に来て頂き、「災害時に動ける看護師」を目指した講義や模擬体験を通して、避難所での暮らしから発生する問題としてどんなことが考えられるのかを学びました。2日目は長浜赤十字病院の金澤豊先生、済生会滋賀病院の山本隆先生、近江八幡市立総合医療センターの若原聖徳先生、大津赤十字病院の橋添礼子先生、同じく大津赤十字病院の増尾佳苗先生に来て頂き、災害支援ナースの活動を机上訓練やロールプレイングで体験しました。受講生は「災害看護」を切実にとらえ、災害を意識した個々の取り組みを考える機会となりました。1人で学習するのではなく、グループワークやロールプレイング等の体験型・参加型の研修であり、チームとして学習することが実災害でのチームワークの礎になると思われました。また、受講生からは、2日間とも、『考える』研修であったため、災害時だけでなく、日々の臨床看護にも役立つという感想をいただきました。

滋賀県看護協会における災害支援ナースの登録者数は平成25年3月11日現在101人。登録者の方々は災害看護フォローアップ研修参加をはじめ、災害看護に対する知識・技術を維持する為に自己研鑽されています。

平成25年度は、災害看護推進委員会では、災害支援ナースの皆様がより活動しやすい災害支援マニュアルの改訂を目指して取り組んでいます。



滋賀県ナースセンターからのお知らせ



看護職就職フェアinしが

開催しました

◆開催日時
平成26年1月22日(水) 13:30~16:00

◆開催場所
クサツエストピアホテル 2階 瑞祥の間

◆対象者
看護師・准看護師・保健師・助産師、未内定の看護学生

◆参加求人施設
県内の医療施設・訪問看護ステーション・福祉施設等



無料職業相談・紹介

実施中です

- ◆求人登録数：406名 ◆求職登録数：267名 (25年11月末)
- ◆就職者数：158名 (25年4~11月)
- ◆主な相談内容
 - ・求人から：夜勤の出来る看護師が欲しい。
 - ・求職者から：家から近く、週3~4日で9:00~15:00の日勤で働きたい。

ナースセンターにご登録ください

看護職の方へ

- ご自宅のパソコンで求人情報の検索ができます。
- お仕事の紹介をさせていただきます(注:派遣ではありません)
- 就業に関わる研修や、就職面接会等のご案内を送付させていただきます。
- お知り合いで休職中の方がおられましたらナースセンターへの登録をお奨めください。

求人施設の方へ

- 職場のパソコンで求職者の簡易情報(個人情報除く)の検索ができます。
- 看護職の紹介をさせていただきます(注:派遣ではありません)
- 就職面接会等のご案内を送付させていただきます。
- 退職される看護職の方がおられましたらナースセンターへの登録をお奨めください。登録は、e-ナースセンターのホームページから可能です。インターネットを使用されない方はナースセンターへお問い合わせください。

問い合わせ先

滋賀県ナースセンター TEL (077)-564-9494 FAX (077)-562-8998

【看護職員無料職業紹介所 厚生労働大臣許可番号 25-ム-060002】 E-mail shiga@nurse-center.net



看護協会長 Mine日誌

～駆け足の看護協会8か月～



平成26年の幕開けとなりました。変革へのチャレンジの年にしていきたいと考えます。

昨年のことになりますが、11月28日理事会終了後の18時に、日看協原宿ビル前で表参道のケヤキ並木へのイルミネーション点灯式が行われました。震災後3年ぶりの点灯に感動し、復興への願いを込めた感慨深い瞬間でした。

さて、看護協会活動は総会以後、駆け足状況です。今年度事業は、地域に出向いての活動が活発です。「病院における認知症患者の現状と対応について4地区での交流会や「診療所・福祉施設などの看護職員研修会」では7地区で2回開催、認知症研修会では17の病院で実施し、どの研修も大変好評です。ご協力頂いた皆さんには本当に感謝です。保健師の中堅者の研修は、自己課題を政策提言に繋げる段階になってきています。助産師は、キャリアラダーの認証技術としてCTG(胎児モニター)研修終了者47名に修了書を発行しました。「基幹型訪問看護ステーション設置モデル事業」は、11月21日より24時間定期訪問をスタートし検討会を重ねているところです。

一方、日看協理事会では、看護の将来ビジョン概要案や会員情報管理体制改善について深く議論しています。次年度の重点施策、重点事業については、訪問看護の機能強化、働き続けられる労働環境改善の推進、労働と看護の質データベース事業(DINQL)など7項目挙げ議論しています。また、診療報酬改定の骨子案について報告がありましたが、この機関紙が発行される頃には診療報酬改定が発表されていると思います。我々の実践が形として反映されたものです。看護の視点でしっかり捉えていきたいものです。協会ニュースに注目していただきたいと思います。



E-mail: kaicho@shiga-kango.jp

SHIGA! はたさぽ通信

就業コーディネーターの よるこび



新しい年を迎えました。午年「何事もウマくいく」と願いをこめて。再就業コーディネーターとして、潜在看護職の方と関わりもうすぐ2年が経過します。まずは、「話を聞く」ことからスタート。相談者は、背景は其々異なり、子育てを通して成長した自分の存在を感じられ、笑顔の表情です。私は、育児等で育ててきた相談者の「キャリア」と伝えゆっくり話を聴く姿勢で望んでいます。

平成24年に出張就職相談に来所された方が、平成25年「リスタートナースサポート研修」を受講されました。再就職への期待と不安を抱きつつ1歩前進です。実習を終え、就業へと繋がられたことに拍手喝采。コーディネーターとして「よかった、うれしい」の一言です。再就業に繋げる為に年単位の時間を要しましたが、その期間を大切に今後も支援していきたくと思っています。研修で、訪問看護や介護福祉施設での現場で活躍されている講師から「看護の現場」を聞き、「利用者さんの笑顔」や「ありがとう」の言葉から元気をもらいやりがいを感じておられるのが伝わってきました。

今後、相談の中で、看護の声を相談者に伝えていきたい。ワークライフバランスの取り組みが進む中ライフステージに合わせた働き方ができるよう今後も支援していきたくと思っています。



事務局だより

お願い

H26年度入会手続きはお済みでしょうか？まだの方は、早急にお問い合わせ致します。

理事会報告（決議・協議事項）

第4回 6月15日(土)

1. 平成25年度事業と事務局体制について
2. 合同委員会の実施日程
3. 職能・常任・特別委員会諮問事項および担当理事について
4. 看護管理者会議の内容等について
5. ニュースレター発行について

第5回 8月17日(土)

1. 滋賀県への要望の提出について
2. 資金運用について
3. 読売医療功労賞推薦について
4. 総会運営について
5. 地区理事(支部長)情報交換会について
6. 平成25年度事業進捗状況について

第6回 10月19日(土)

1. 平成25年度事業進捗状況について
2. 平成25年度職能委員会・常任委員会進捗状況について
3. 諸規程の改正について
4. 資金運用について
5. 滋賀県への要望の提出報告

第7回 12月21日(土)

1. 平成26年度重点事業(案)について
2. 地区支部規程の改正について
3. 教育計画について
4. 常任委員長・理事会合同会議の運営について
5. 平成25年度事業進捗状況について



公益法人 滋賀県看護協会役員・委員等の立候補者の受付について

選挙管理委員長 脇坂 直隆

平成26年6月7日滋賀県民交流センター（ピアザ淡海）において開催予定の滋賀県看護協会通常総会において、滋賀県看護協会役員および推薦委員ならびに平成27年度日本看護協会通常総会に出席する代議員および予備代議員の選出を行うことに伴い、下記の要領で立候補を受け付けます。

なお、役員等は本会の会員であり、本会の目的を理解し組織強化、発展のために定められた会議に出席し、積極的に責務を遂行することが求められます。

記

1 立候補の方法

立候補される方は正会員5名以上の推薦を受けて、届け出用紙に必要事項を記入の上、看護協会事務局へ提出してください。届け出用紙は事務局にあります。(ホームページからダウンロードできます。http://www.shiga-kango.jp)

2 立候補の受付

平成26年2月3日～平成26年2月17日(2月17日必着)

3 立候補届送付先

〒525-0032 草津市大路2丁目11番51号 公益社団法人 滋賀県看護協会事務局 選挙管理委員会 宛

4 平成26年選挙する役員および改選数

- 役員 2名(会長候補者1名 副会長候補者(保健師)1名)
- 理事 6名(職能理事2名(保健師)(看護師職能Ⅱ領域) 地区理事4名)
- 監事 2名(看護職1名 正会員以外1名)
- 推薦委員 7名
- 平成27年度日本看護協会通常総会代議員8名 および予備代議員8名

以上

会員の声

はたさぼ通信

一番星見つけた 各施設の取り組みが様々で楽しみにしています(K,Y)

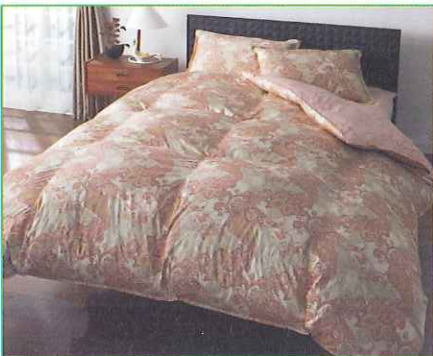
未就業の方へも、地域に密着した就業のための窓口が設けられており、安心するとともに、同じ地域で働く看護師仲間が増えることを知り嬉しく思いました。(Y,K)

Mine日記 協会が近く感じられるようになりました。(H,S)



寒さ厳しい毎日ですがいかがお過ごしでしょうか？

新しい年を迎え気持ち新たに今年も内容の充実したナースレイクの発刊と県民、会員への健康情報の発信に努めていきたいと思っています。(S,N)



東洋羽毛は、滋賀県の看護師さんを応援しています。

ご婚礼布団のご用命は、東洋羽毛にご相談ください。



滋賀県看護協会推薦 **TUK 東洋羽毛** 0120-585-104

東洋羽毛東海販売株式会社 三重営業所 〒514-0003 三重県津市桜橋3-67-13

公益社団法人 滋賀県看護協会 ホームページ: <http://www.shiga-kango.jp/>